R82

rabbit™

取扱説明書

輸入代理店

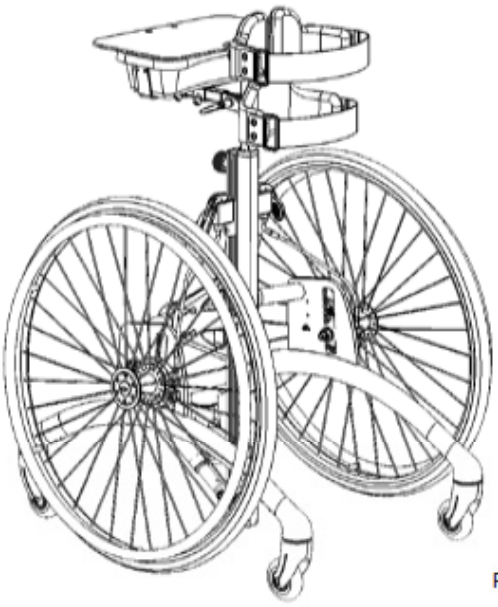
テクノグリーン株式会社

〒 530-0015 大阪府大阪市北区中崎西１丁目４番２２号　梅田東ビル

TEL (06)6371-0104　FAX (06)6371-6400

目次

＊ 安全性・・・



この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本製品は、立位はもちろん、高い視野で動く楽しさを体感できる障害児向けスタンディング・モビリティーです。ご使用前に、本取扱説明書を良くお読み頂き、安全かつ本製品の持つ特徴を良く理解してください。また、お読みになった後は必ず大切に保管し、本製品を末永くご使用頂きますようご活用ください。

本製品には万全を期しておりますが、万一不良品・ご不審な点がありましたらお買い上げ頂いた代理店にお気軽にご相談ください。尚、品質・性能向上およびその他の事情により部品等の変更で、お手元の製品と本書の内容が一部一致しない場合がありますので、予めご了承ください。

＜安全性＞
本製品は、ＣＥマーク商品です。これは、ヨーロッパの安全規格を満たしていることを証明しております。
当製品は、日常のご使用状態において５年の耐久性があります。以降ご使用の際は、一度お買い上げ頂いた販売店でメンテナンスをお受け頂くことをお勧めします。

⚠ 本製品を改造、或いはＲ８２社製純正部品以外の部品を使用された場合は、このＣＥマークを取外してください。
⚠ 本製品のご使用の際は、不適切な使用をされた場合、事故などの危険を伴う恐れがございますので、大人の方の監督下で行ってください。常に調節やフィッティング、安全性をチェックしてください。

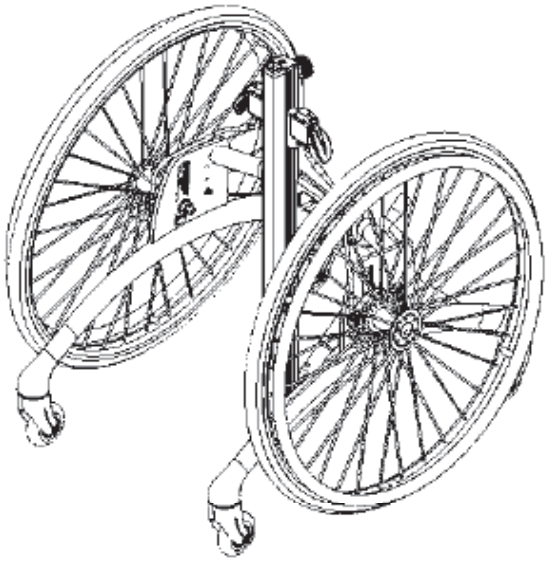
＜保証規定＞
本製品は、使用している材料又は製造工程上の欠陥に対して、お買い求め頂いた日から向こう１年間、フレームの破損においては、5 年間の品質保証がなされております。この品質保証は、本製品の構成部品の修理又は交換に限定されたもので、その欠陥に付随して起こる又は結果として起こる損害を担保とするものではありません。そして、これは最初の原購入者に限定されます。万一、この保証に基づいて構成部品に欠陥が発見された時は、弊社の選択によりその部品を修理するか交換するかを決定し、無償にてこれを行ないます。
この保証はＲ８２社製の純正部品が使用されている場合のみ有効で、また認定を受けていない業者による修理等で起きた損害や怪我は保証の対象外です。

＜付属工具＞
本製品には５，６mm のレンチが入った工具セットが含まれております。この取扱説明書に記載されている調節を行なう際は、これらの工具をお使いください。

＜メンテナンス＞
定期的にタイヤの空気圧を確認してください。
空気圧：110ＰＳＩ／7.5ｂａｒ／750ｋＰａ－36ＰＳＩ／3.5ｂａｒ／350ｋＰａ
また、品質を維持するために汚れ等をふき取るなどフレームをきれいにしてください。

⚠ クロラールやメチレートを含んだ洗剤はご利用にならないでください。
⚠ スポークは定期的に自転車修理業者等の専門家にご相談ください。
⚠ 本取扱説明書に記載のない調節については、弊社認定の業者にご相談ください。

＜ご使用前の準備について＞
以下の手順に従ってご準備ください。

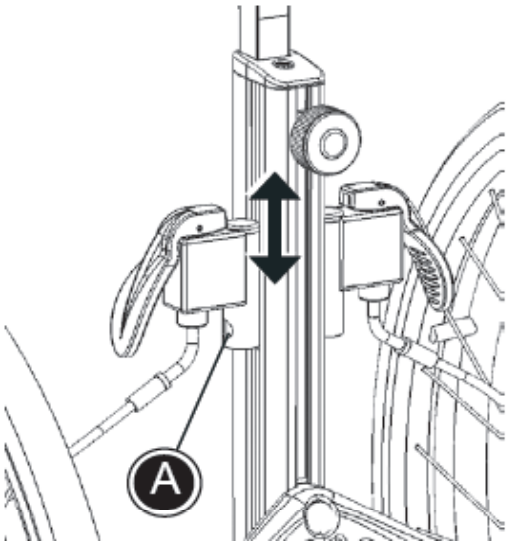


＊　Rabbit の包装を取外してください。
＊　全てのタイヤが滑らかに動くか確認してください。
＊　ブレーキが正しく働くか確認してください。
　　ブレーキの調節は、このマニュアルの他項を
　　参照してください。

センター・バーの両サイドにあるブレーキハンドルは、
各種アクセサリーの取付けの際、取外してください。
下記の手順に従って行ってください。

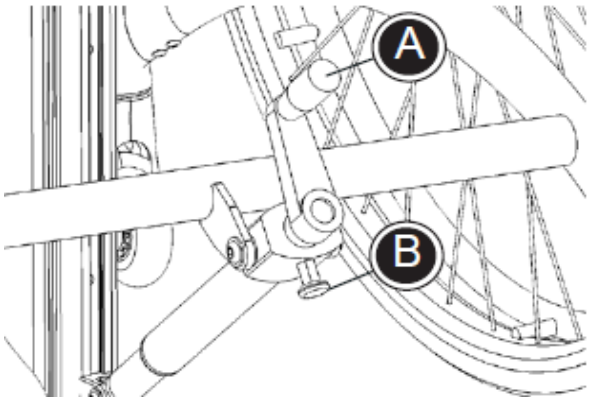
＊　ネジ(A)を付属の 5mm のレンチを用い
　　緩めてください。
＊　ブレーキハンドルを上にあげ、センター・バーから外してください。
＊　アクセサリー取付け後、ブレーキハンドルを取付けレンチで締めてください。

⚠ 大きいサイズの Rabbit では、センター・バーの
上方へブレーキハンドルを取外すことができません。
その場合はアクセサリーの取付け前に小さな四角形の
取付部品（レール内）からネジ(A)を取外してください。
四角形の取付部品（レール内）をセンター・バーから外し、
アクセサリーを取付けてください。取付部品を戻し、
5mm のレンチを使い、ネジ(A)でブレーキハンドルを
取付けてください。

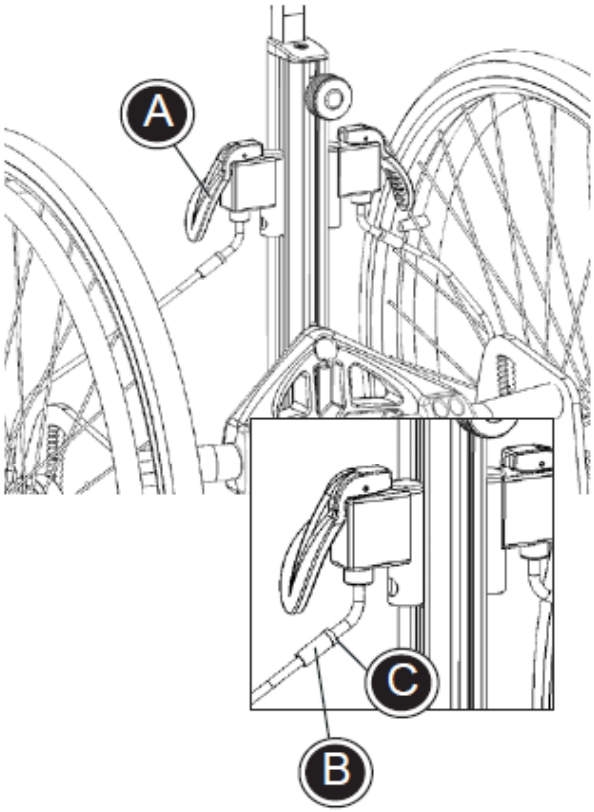


以上で、ご使用及び各種アクセサリーの取付け可能な
状態になります。

⚠ 直射日光のもとで、Rabbit をお使いにならないでください。
安全にかつ快適にご使用頂くために、ご使用の前は直射日光の
当たらない場所での保管をお勧め致します。



＜センター・バー角度調節について＞
センター・バーとフレームの角度調節は、Rabbit に乗ったままでも簡単に行えます。
＊セキュリティロック（B）を解除してハンドル(A)を回し、ご希望の角度に調節してください。
＊調節後セキュリティロック（B）をセットしてください。
⚠ 角度調節後は、セキュリティロック（B）がロックされることを確認してください。



＜ブレーキ＞
ブレーキは、フレームの両側に取付いています。ブレーキをかけるために、ハンドル(A)を引きあげてください。

ブレーキは持運びの際、またはプレイ・ボックス付テーブル等で遊ぶなどしてじっと立っている間などに、ご使用頂きます。

ブレーキの効きを調節することができます。ブレーキを緩めるためには、時計周りにケーブル留め（B）を回し、強めるには反時計周りにケーブル留め（B）を回してください。ご希望の位置でしっかり固定するために、ロックナット(C)を締めてください。

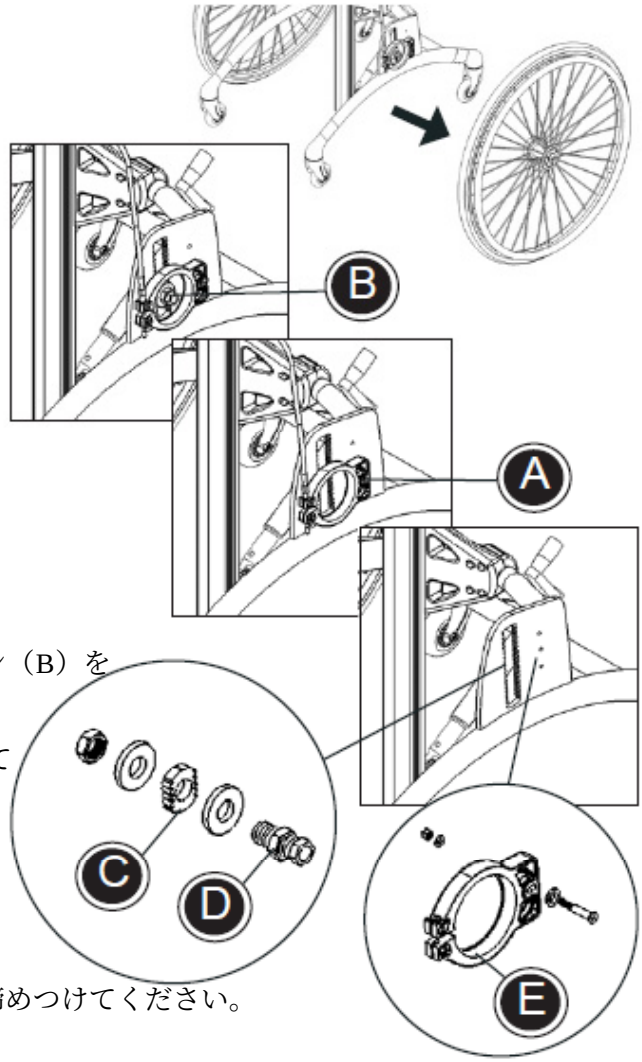
⚠ ご都合により Rabbit を長期間ご用にならない場合は、車輪をロックしない事をお勧めします。

＜駆動車輪の高さ調節＞

駆動車輪の高さを調節することで、床から小キャスターまでの高さを調節することが可能です。

納品時は、最大 1cm（床から小キャスターまでの高さ）で設定されています。

駆動車輪の高さ調節は以下の方法で行ってください。



＊　駆動車輪を取外してください

＊　3mm のレンチと 8mm のスパナで
　　ドラムブレーキ(A)を取外してください。

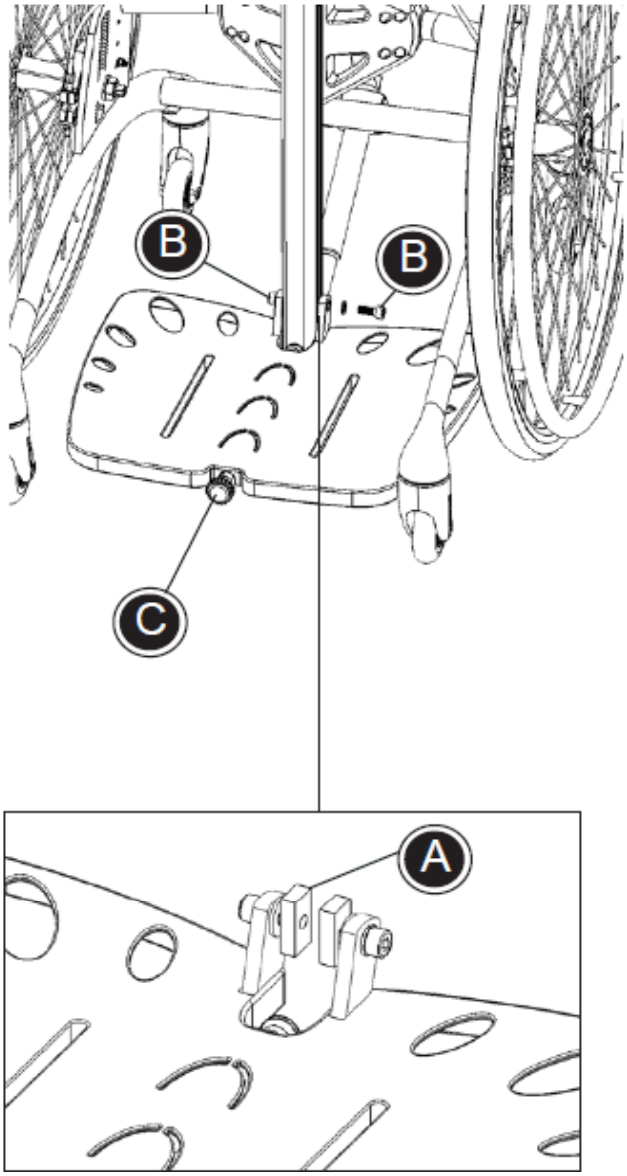
＊　17mm と 24mm のスパナでサスペンション（B）を
　　取外してください。

＊　小プレート（C）をご希望の位置に取付けて
　　ください。
　　図の通り、ボルトとナットを取付て
　　ください。
　　17mm と 24mm のスパナで締めてください。
　　ロックナット（D）を 24mm のスパナで締めつけてください。

⚠ 小プレート（C）は フレームの両側で、同じ高さにしてください。
さらに、プレートの小さなへこみの上／下も両側であわせてください。

＊　サスペンションの位置に従い、プレートの穴にドラムブレーキ（E）を取付てください。
3mm のレンチと 8mm のスパナをお使いください。図の通り、ボルトナット、ワッシャーを取付けてください。

⚠ 床から小キャスターまでの高さは 15mm を超えない事を
　ご了承ください。



＜フットプレートの取付けと調節＞

フットプレートの取付けは以下の方法で行ってください。
取付け前に、フットプレートから四角いプレートを外しておくことをお勧めします。

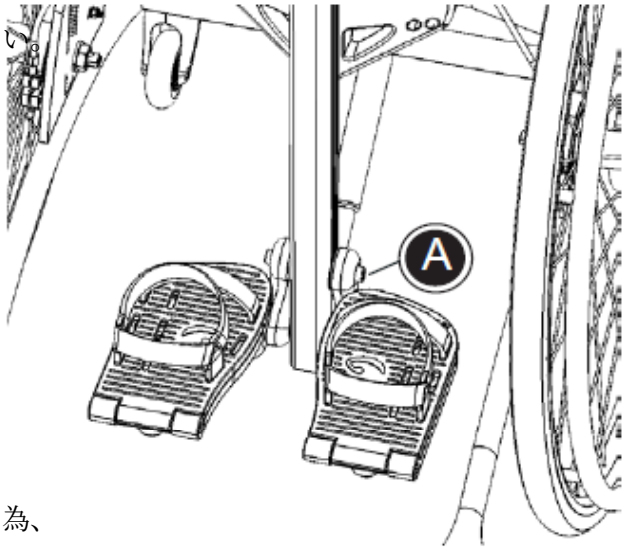
注！
どのアクセサリーもセンター・バーの上から取付ける為、下方のアクセサリーは先に取付ける事をお勧めします。

＊フットプレートからの四角いプレート(A)はセンター・バーのレールに取付け、下へ滑らせてください。
＊付属のボルト（B）と 6mm のレンチを使ってフットプレートを取付けてください。

ハンドル（C）を回して、フットプレートの角度を調節してください。

センター・バーの両側のボルト（B）を緩め、フットプレートの高さを調節してください。
ご希望の位置にボルトで固定してください。

＜サンダル式フットサポートの取付けと調節＞
フットサポートの取付けは以下の方法で行ってください。
フットサポートは個別に取付け、調節ができます。

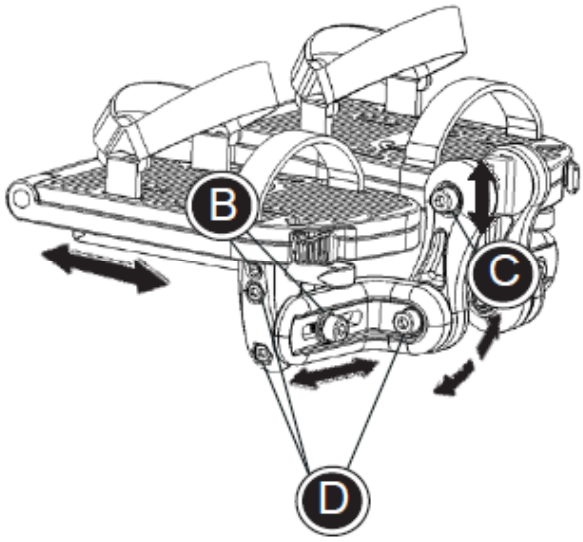


＊　フットサポートについている四角いプレートが、
　　センター・バーのレールに取付きます。

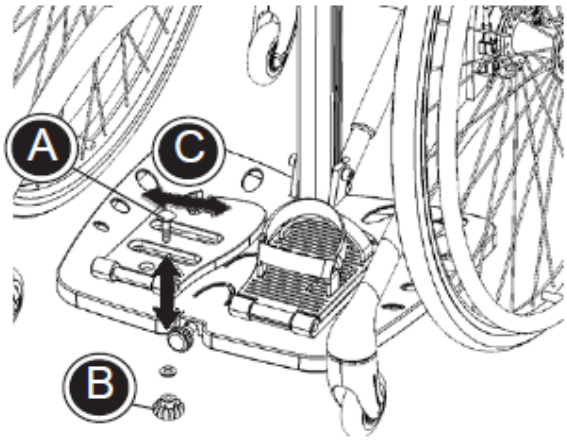
＊　高さを調節し、6mm のレンチを用いてネジ(A)を
　　固定してください。

注！
どのアクセサリーもセンター・バーの上から取付ける為、
下方のアクセサリーは先に取付ける事をお勧めします。

フットサポートをご希望の幅（B）高さ(C)角度（D）に
調節するために、ネジを緩めてください。

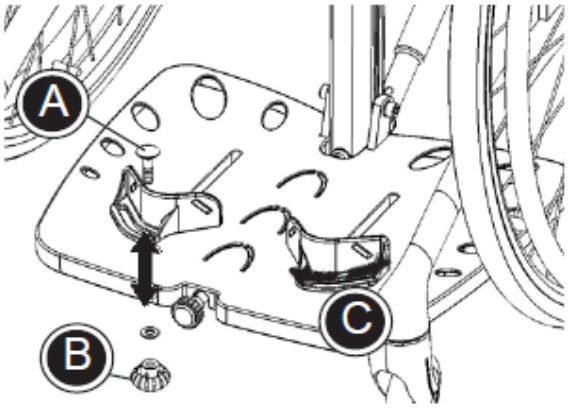


⚠　ご使用前に全てのネジが安全に固定されることを
　　確認してください。

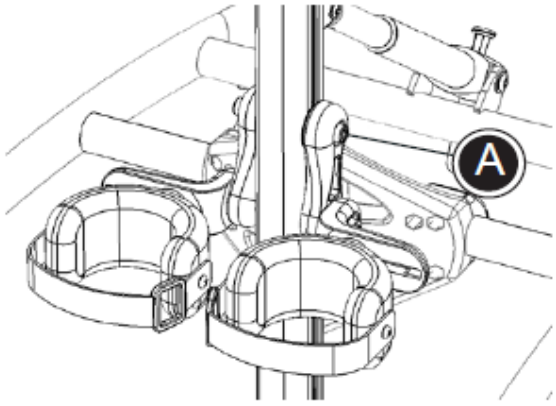


＜スライド式サンダル及び
ヒールサポートの取付け＞
スライド式サンダル及びヒールサポートの取付けは以下の方法で行ってください。

＊フットプレートとヒールサポートの上からレールに付属のボルト(A)を取付け、固定ネジ（B）で締めてください。

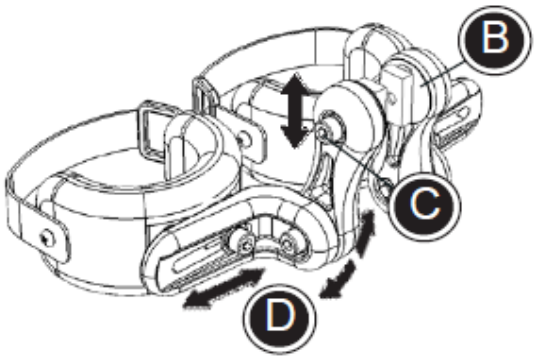


＊スライド式サンダルとヒールサポートは、前後に調節することができます（C)。ご希望の位置でフットプレート下のネジを固定してください。



＜ニー・サポート＞
ニー・サポートの取付けは以下の方法で行ってください。
ニー・サポートは個別に取付け、調節ができます。

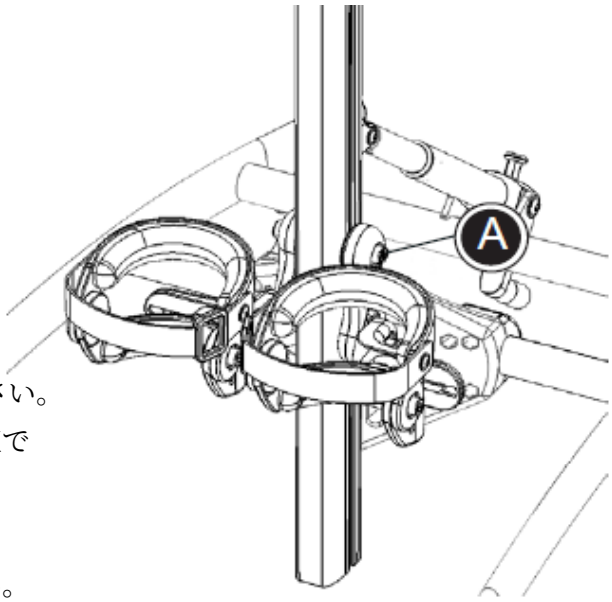
＊ニー・サポートの四角いプレートで、センター・バーのレールに取り付けてください。
＊ご希望の高さにニー・サポートを調節して、付属の 6mm のレンチを用いて(A)を固定してください。



⚠ ニー・サポートを取付ける際は、部品（B）が垂直であることを確認してください。(サイズ 1 を除く)
＊　ネジ（C）を緩めて、ニーサポートの角度を調節してください。ご希望の位置で締めてください。
＊　ネジ（D）を緩めて、ニー・サポートの横位置を調節してください。

＜ニー・サポート（ヒンジタイプ）＞

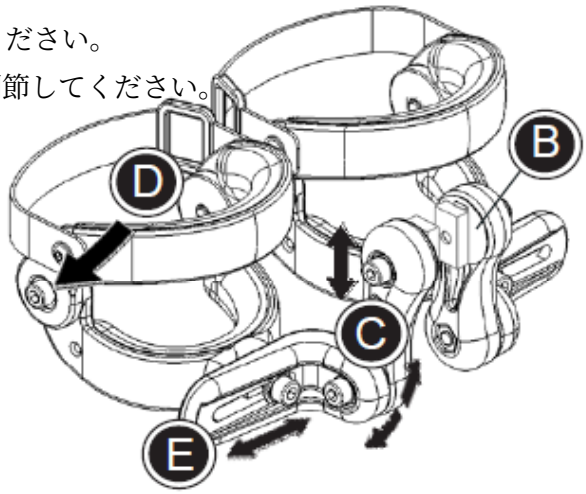
ニー・サポート（ヒンジタイプ）の取付けは
以下の方法で行ってください。
ニー・サポートは個別に取付け、調節ができます。



＊　ニー・サポートの四角いプレートで、
　　センター・バーのレールに取り付けてください。
＊　ご希望の高さでニー・サポートを調節して、
　　付属の 6mm のレンチを用いて(A)を固定してください。

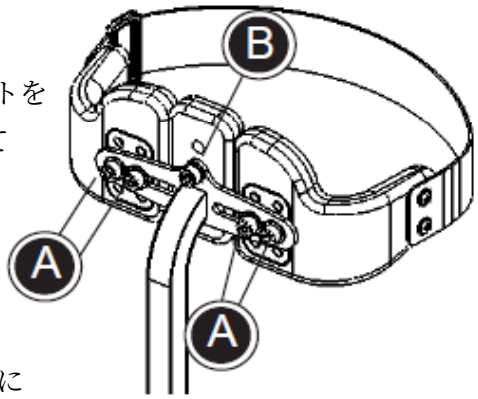
⚠ ニー・サポートを取付ける際は、部品（B）が垂直で
あることを確認してください。(サイズ 1 を除く)

＊　ネジ（C）を緩めて、フットサポートの角度を
　　調節してください。ご希望の位置で締めてください。
＊　ネジ（D）を緩めて、ひざの回りにサポートの角度を
　　調節してください。付属の 5mm のレンチをご利用ください。
＊　ネジ（E）をゆるめて、ニー・サポートの横位置を調節してください。

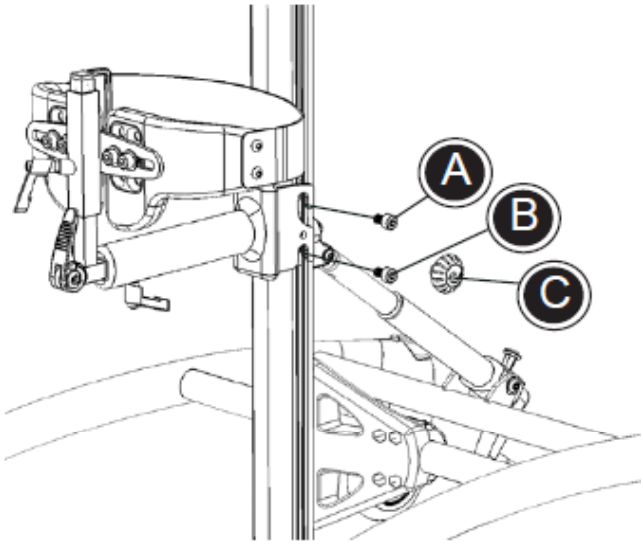


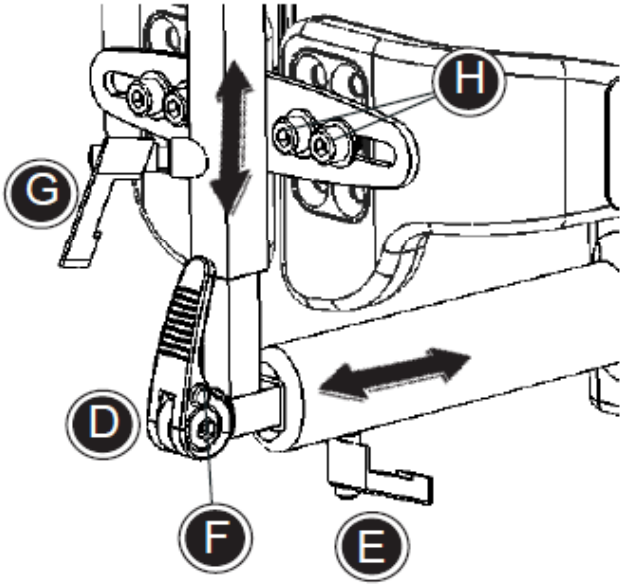
＜拡張クッション＞

ボルト(A)を緩めてチェストサポートまたはヒップサポートを
サイドに動かして、拡張クッションの取付け空間を作って
ください。
クッション間の中央に拡張クッションを置いて、
ボルト(A)（B）を締めてください。



⚠ チェストサポートとヒップサポートのサイズ 2 と 3 に
取付けることができます。





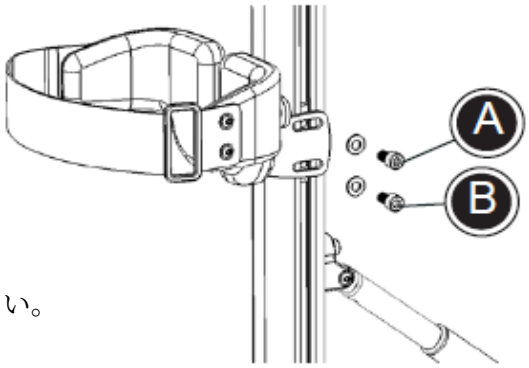
＜ヒップサポート（後部）＞
ヒップサポートの取付けは以下の方法で行ってください。

＊　センター・バーの両側のレールに、2 枚の四角いプレートを取付けてください。
＊　付属の 6mm のレンチを使い、上側の四角いプレートをご希望の高さで、ボルト(A)で締めてください。
⚠ 2 枚の四角いプレートの高さがセンター・バーの両側の同じ高さであることをご確認ください。
＊　上のボルトにヒップサポートの部品を取付けてください。
＊　下側の四角いプレートにボルト（B）を取付けてください。ヒップサポートの部品に合うまで、ボルトとプレートを上げてください。付属の 6mm のレンチで全てのボルトを固定してください。
＊　固定ネジ（C）を固定してください
＊　ハンドル（D）（E）を緩めて、ヒップサポートの奥行きを調節してください。ご希望の位置でハンドルを締めてください。ハンドル（D）をロックし、ピン（F）がリリースされていることを確認してください。
＊　ハンドル（G）を緩めてヒップサポートの高さを調節してください。

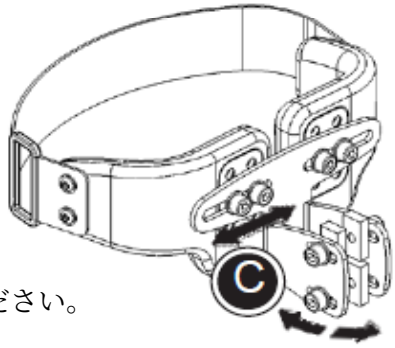
付属の 6mm のレンチを使ってボルト（H）を緩め、サポートの高さと幅を個々に調節してください。(サイズ 1 は調節不可)
⚠ ご使用になる前に固定ネジ（C）が固定されているかを確かめてください。

＜ヒップサポート（前面）＞

ヒップサポートの取付けは以下の方法で
行ってください。

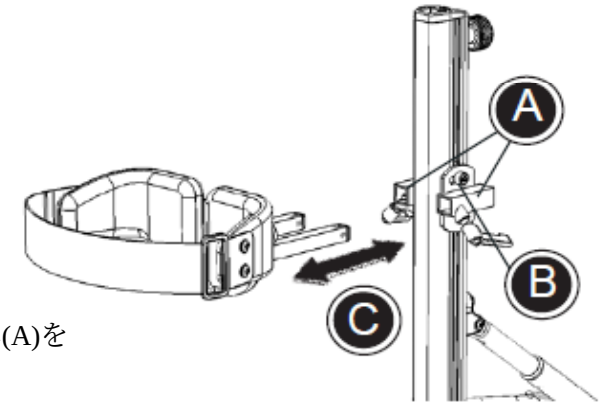


＊　センター・バーの両側のレールに、
　　2 枚の四角いプレートを取付けてください。
＊　ボルト(A)を上側の四角いプレートに取付てください。
　　４本のボルトの位置決めをするまでは
　　仮締めにしておいてください。
＊　下側の四角いプレートにボルト（B）を
　　取付けてください。ヒップサポートの
　　部品に合うまで、ボルト(A)、(B)とプレートを
　　上げてください。付属の 6mm のレンチで
　　４本のボルトを固定してください。
＊　ボルト（C）をゆるめて、 ヒップサポートの奥行きを
　　調節してください。ご希望の位置でボルトを締めてください。

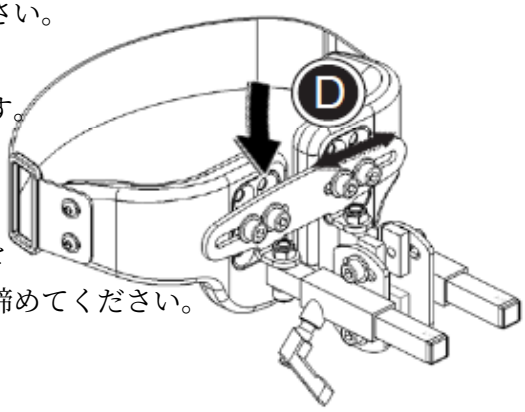


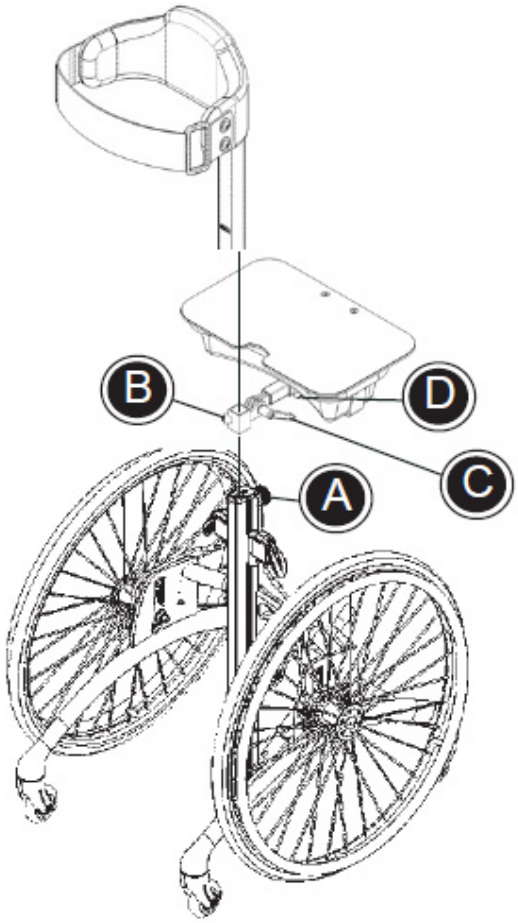
＜ヒップサポート（回転タイプ）＞

サポートの取付けは以下の方法で行ってください。



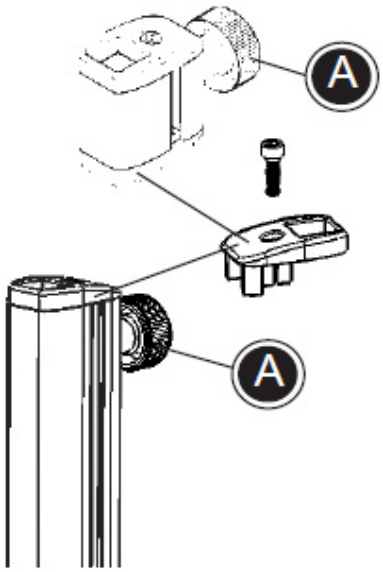
＊　ヒップサポート回転タイプから、2 つの取付金具(A)を
　　取外してください。
＊　取付金具をセンター・バーの両側に取付けてください。
　　ご希望の位置でネジ（B）を締めてください。
　　回転の調節はネジを完全に固定するまでは可能です。
＊　取付金具(C)にヒップサポートを取付け、
　　ご希望の角度で締めてください。
＊　ネジ（D）を緩めて、ヒップサポートの幅と高さを
　　調節してください。ご希望の位置で全てのネジを締めてください。





＜プレイボックス付テーブル＞
プレイボックス付テーブルの取付けは以下の方法で行ってください。

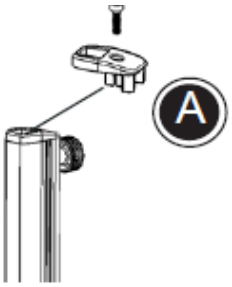
＊　ハンドル(A)を緩めて、チェストサポートを取外してください。
＊　テーブルをチェストサポート・バーにご希望の高さで取付け、付属の 4mm のレンチで締めてください（B)。
＊　センター・バーにチェストサポート・バーを差し込み、ハンドル(A)で締めてください。
＊　ハンドル（C）を緩め、プレイボックス付テーブルの角度を調節してください。ご希望の位置で締めてください。
＊　付属の 4mm のレンチを使って、プレイボックス付テーブルの奥行を調節してください。
＊　テーブルは容易に開閉が行えます。



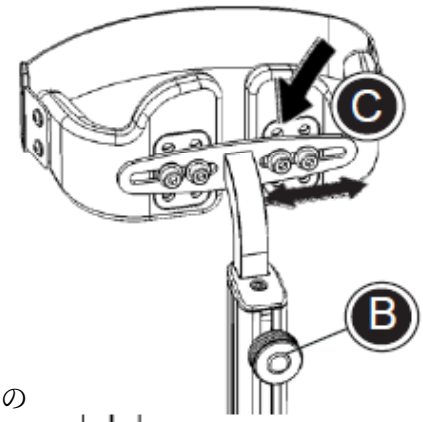
＜センター・バー延長部品＞
センター・バー延長部品の取付は以下の方法で行ってください。
＊　センター・バーと延長部品を一緒に取付けるために、プラスチックのハブは、取外す必要があります。5mm のレンチを使ってください。
＊　アクセサリーは、センター・バーと延長部品の両方に取付けることができます。

チェストサポートのバーを延長部品とセンター・バーに通して取付てください。ハンドル(A)で締めてください。

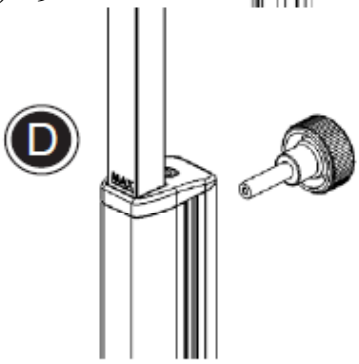
＜チェストサポート＞
チェストサポートの取付けは最後にすることを
お勧めします。
チェストサポートの取付けは以下の方法で行ってください。



＊　センター・バーの先端に、部品(A)を取付け、
　　付属の 5mm のレンチを使って締めてください。
＊　センター・バーの穴にチェストサポートを差し込み、
　　ハンドル（B）で締めてください。
＊　ネジ（C）を緩めて、チェストサポートの幅と高さを
　　調節してください。
　　ご希望の位置で全てのネジを締めてください。

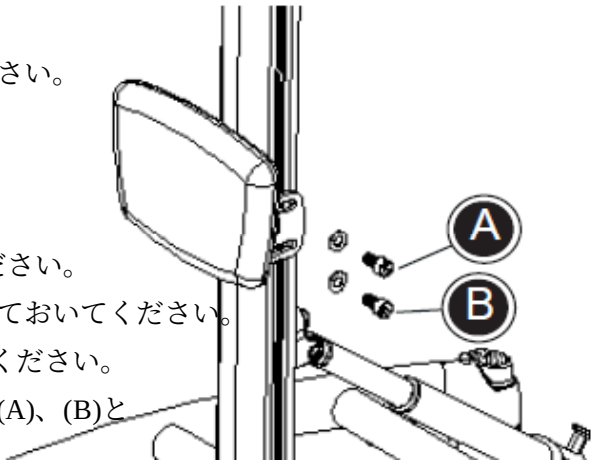


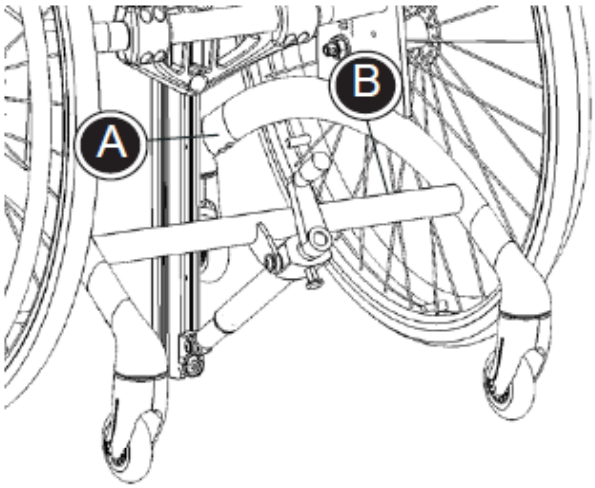
高さ調節の最大設定！(D)
チェストサポートバーの高さ表示が他のバー（テーブル等）の
最上部ではなく、センター・バーの最上部より
高くならないようにしてください。



＜フロントサポート＞
フロントサポートの取付けは以下の方法で行ってください。

＊　センター・バーの両側のレールに、2 枚の四角い
　　プレートを取付けてください。
＊　ボルト(A)を上側の四角いプレートに取付けてください。
　　４本のボルトの位置決めをするまでは仮締めにしておいてください。
＊　下側の四角いプレートにボルト（B）を取付けてください。
　　フロントサポートの取付部品に合うまで、ボルト(A)、(B)と
　　プレートを上げてください。
　　付属の 6mm のレンチで４本のボルトを固定してください。





＜製品識別について＞

A）シリアル番号：

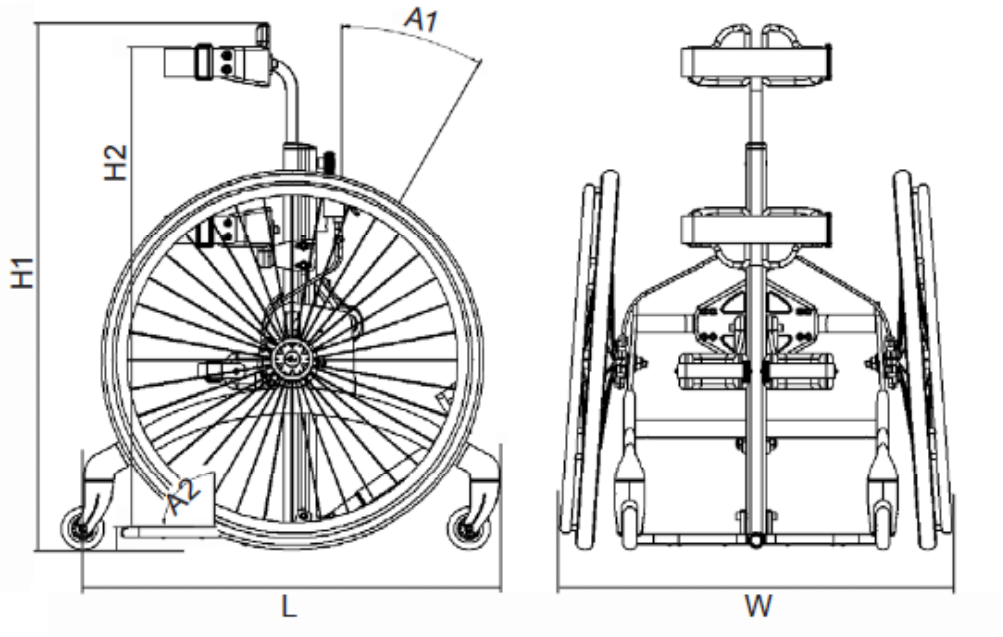
後部のキャスター近くのフレーム下部に貼付されておりますラベルをご覧ください。

B）製造者：

フレームクロスバーの内側に貼付されておりますラベルをご覧ください。

A

B



＜寸法表＞

	サイズ１	サイズ２	サイズ３	サイズ４
フレームの長さ（L）	62cm	75cm	75cm	85cm
全長	62cm	75cm	80cm	90cm
全幅（W）	58cm	68cm	69cm	70cm
全高さ（Ｈ１） ﾌﾚｰﾑを最も高い設定にした場合	100cm	118cm	131cm	153cm
全高さ（Ｈ１） ﾌﾚｰﾑを最も低い設定にした場合	67cm	85cm	99cm	120cm
ﾌｯﾄﾌﾟﾚｰﾄからの高さ（Ｈ２） ﾌﾚｰﾑを最も高い設定にした場合	74cm	108cm	119cm	142cm
ﾌｯﾄﾌﾟﾚｰﾄからの高さ（Ｈ２） ﾌﾚｰﾑを最も低い設定にした場合	55cm	75cm	83cm	96cm
床からフットプレートまでの高さ	6cm	6cm	6cm	6cm
前傾角度（Ａ１）	0～30 °	0～30 °	0～30 °	0～30 °
ﾌｯﾄﾌﾟﾚｰﾄ角度（Ａ２）	+15 ° ～-10 °	+15 ° ～-10 °	+15 ° ～-10 °	+15 ° ～-10 °
ｷｬﾝﾊﾞｰ角度	8 °	6 °	6 °	4 °
重量	13.5kg	15.5kg	16kg	18.5kg
耐荷重	40kg	50kg	60kg	70kg

＜アクセサリー＞

	サイズ１	サイズ２	サイズ３	サイズ４
チェストサポート	861701	861702	861702	861703
センター・バー延長部品　80mm	861480	861480	861480	861480
ヒップサポート（後部）	861501	861502	861502	861503
ニー・サポートセット	861301	861302	861302	861303
スライド式フットプレートセット	861211	861212	861212	861212
プレイボックス付テーブル	862501	862501	862501	862501
サンダル（ヒンジタイプ）付 セパレートフットレスト	861201	861202	861202	861203
サンダル（ヒンジタイプ）	861221	862122	862122	―
ヒール・サポート	861251	861251	861251	861251
ニー・サポート（ヒンジタイプ）	861311	861312	861312	-
バックサポート	861401	861401	861401	861401
フロントサポート	861411	861411	861411	861411
ヒップサポート（前部）	861601	861602	861602	861603
ヒップサポート（回転タイプ）	861611	861612	861612	861613

＜テクニカルデータ＞

フレーム：アルミニウムチューブ、ボルト類：ステンレス鋼

プラスチックパーツ：Capron　gr.30HS　BK５８３０

クッション：ＰＵＲ（耐火性ウレタン）

＜製造者＞

R82　A／S

Parallelvej　3

8751　Gedved

Denmark

＜お手入れと修理＞

ポリウレタン

ポリウレタン使用部分は、時々布で拭いてください。

車輪/ブレーキ

ボールベアリング：ボールベアリングは、メンテナンスの必要はありません。車輪を滑らかに動かすために、またブレーキを最適に機能させるために、時々車輪の掃除をしてください。潤滑油を、ブレーキまわりに注さないで下さい。車輪が磨り減りましたら、交換してください。

ハンドリム

ハンドリムが損傷しているような状態であれば、お取替えください。

フレーム

定期的に、全てのネジを締めてください（特に、各種調節を行った際は)。また、快適に永くお使い頂く為に、フレームをきれいにしておいてください。車用または食器用洗剤でフレームを洗ってください。汚れが特にひどい場合、油性の洗剤が効果的です。

点検

定期的に全てのネジを締めることは重要です。少なくとも月に一度、アクセサリーを固定する全てのネジを確認してください。

全てのレールの端にエンドキャップがついていることを確認してください。

ひび割れまたはフレーム、PVC（プラスティック）部品、その他に傷がないか常にご注意ください。

修理

ご使用の際何か問題、ご不安をお感じになられたら、ご使用を止め、お買い上げ頂きました販売店にご相談ください。調節または修理が必要の際は、R82 社純正部品をご使用ください。アクセサリーまたは部品は故障した部分のみを R82 社に送って頂いて修理することができます。基本的な部品に関する問題がある場合は、フレーム全部を修理のために R82 社に送って下さい。R82 社は、純正でない部品を使用した場合や、指定外の業者の修理に対する損害または怪我に対して責任をおいかねます。

＜お困りの時は＞

問　題：Rabbit を、動かしづらい、押しづらい、回しづらい。

解決法：ブレーキが解除されているか確認してください。
フロントフォークが回るか確認してください。回らなければ、お買い上げ頂きました販売店にご連絡ください。

問　題：シャフトが、動かない。

解決法：セキュリティロックが解除されているか確認してください。
それでもシャフトが動かないようであればお買い上げ頂きました販売店にご連絡ください。

問　題：ガタつきがみられる。

解決法：全てのネジ、ボルトがきちんと締まっている事を確認してください。
タイヤとブレーキの距離を調節してください。

問　題：ブレーキが利かない。

解決法：ブレーキが正しく利き、車輪が問題なく動くように、ケーブルを緩めるか、或いはぴんと張ってください。

この製品は各種の調節が可能であり、公認された人（例えばセラピスト）がセットしてください。

＊　誤った調節やご使用方法により、上記の問題が発生する場合があります。